

「橋の計画と形式選定の手引き」講習会のご案内



行事コード：242313

公益社団法人土木学会構造工学委員会「橋梁予備設計の適正化に関する研究小委員会（委員長：久保田善明）では、わが国の橋梁計画（橋梁予備設計・概略設計業務等）における現在の種々の課題に対し、あるべき橋梁計画の内容やプロセスについて研究活動を重ねてまいりました。このたび、5年間の活動成果として、報告書『橋の計画と形式選定の手引き』を電子出版しましたので講習会を開催いたします。

土木学会認定 CPD プログラム：認定番号 JSCE23-0944 1.5 単位

○開催の目的

災害リスクへの対応，新技術の導入，良好な景観の創出など，時代の要請に応える優れた橋梁計画を行ううえでの基本的な考え方や検討手順，配慮すべき事項等，これからのスタンダードとなり得る橋の計画論について，最新の情報・知見にもとづき理解を深める。

○出版物の概要

書 名：橋の計画と形式選定の手引き

著 者：土木学会構造工学委員会橋梁予備設計の適正化に関する研究小委員会

発 行：土木学会

発行年月：2023年5月

発行形態：電子出版（PDF）

ページ数：163 ページ（表紙・目次等を含む）

データサイズ：17.2MB

I S B N：978-4-8106-1108-3

無料ダウンロード：

https://committees.jsce.or.jp/struct/system/files/R5.3_hashi_tebiki.pdf

○主催

土木学会

○後援

国土交通省国土技術政策総合研究所

（一社）建設コンサルタンツ協会

講習会プログラム

日時：令和5年12月4日（月）～令和5年12月22日（金）

形式：オンデマンド配信

定員：制限なし

参加費：無料

テキスト：構造工学委員会サイト・出版物「構造工学技術シリーズ」から報告書『橋の計画と形式選定の手引き』をダウンロードしてください。

（https://committees.jsce.or.jp/struct/system/files/R5.3_hashi_tebiki.pdf）

申し込み期限：令和5年11月24日（金）

※申込締切後の受付は致しません。

申し込み方法：<https://www.jsce.or.jp/events/information>から申し込みください。ご登録いただきましたメールアドレス宛に開催日前までにメールによりオンライン視聴方法をご連絡させていただきます。

司会：小松純（幹事長・中央復建コンサルタンツ(株)）

開会挨拶：

久保田善明（委員長・富山大学）

本手引きの構成と使い方

同上

第1章 橋の計画と形式選定のあるべき姿（検討経緯・背景含む）

玉越隆史（国土交通省国土技術政策総合研究所）

第2章 橋の計画実務の現状と課題

土谷宏巖（国土交通省近畿地方整備局）

第3章 橋の計画と形式選定における基本的考え方と検討プロセス

松村泰行（(株)長大）

第4章 道路計画

小西日出之（日本橋梁(株)）

第5章 橋の計画と形式選定における条件設定

藤野和雄（東日本高速道路(株)）

第6章 橋の計画と形式選定における新技術の導入と評価

橋本努（パシフィックコンサルタンツ(株)）

第7章 橋の形式選定

遠藤誠司（(株)エイト日本技術開発）

閉会挨拶：

松村政秀（副委員長・熊本大学）

CPD :

- ・ CPD 受講証明は、事前参加登録者のうち、100 文字以上のアンケートを提出していただき、受講していたことが確認できた方に発行いたします。動画視聴後下記 URL よりアンケートをご回答ください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScRPuxfC5slnHbgh7tcZA_YHSzoG92voB7Ct_srs7ok-whLOQ/viewform?usp=sf_link

- ・ 受講証明書アンケート回答期限：令和 5 年 12 月 22 日（金）。回答期限以降の回答は受け付けません。
- ・ 受講証明書は事務局側で記入したものを、アンケート締切日から 2 週間前後でメールにてお送りします。
- ・ 回答後、コピーをご登録のメールアドレスに送信いたします。届いていない場合は、回答の受付が出来ていない可能性もありますのでご注意ください。

○各 CPD システム利用者への対応について

- ・ 土木学会 CPD システム利用者様：今回は、参加者ご自身による CPD システムへの「自己登録」をお願い致します。

・ 建設系 CPD 協議会加盟団体 CPD システム利用者様：各団体のルールに沿って、CPD 単位の申請をお願い致します。

※土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。土木学会で証明する単位が、各団体のルールにより認められないことがあります。土木学会では他団体の運営する CPD 制度に関しては回答いたしかねます。

問合せ先：土木学会研究事業課 岡崎 寛輝

okazaki@jsce.or.jp